



ふれあい なのかいち

公民館長に就任して

公民館長 加藤 崇雄

令和5年度の公民館長に就任しました三・三組の加藤です。

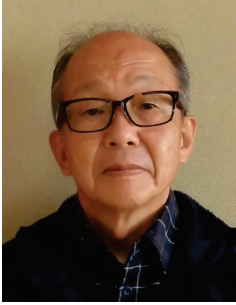
新型コロナウイルスの影響が四年目に入りやっと収束に向かっている

様子を見せています。まだ油断はできませんが、この三年間にできなかったことをまた一から始める年になりそうです。

地域の交流活動が困難になりつつあるという状況は、以前から様々なメディアで指摘されています。コロナ禍がそれに追い打ちをかけている面がありますが、今何をすべきかを考えたとき、従来の考え方ややり方を変えるチャンスともいえます。

地区役員の方々の知恵と力をお借りしながら、新しいやり方を積極的に取り込んでいきたいと考えています。

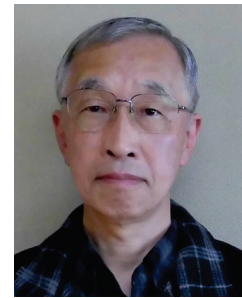
今年度は杉田副館長が新しく就任しましたので、よろしくお願いたします。



副公民館長
1-2
杉田 浩康



主事
6-3
太田 隆



代表区長就任挨拶

代表区長 永塚 邦男

令和5年度の代表区長に就任しました7・4組の永塚です。過去4年間の新型コロナウイルス感染の影響は未曾有な痕跡を残し多岐に渡り膨大な影響をもたらしてきました。七日市場地区の地域活動においてもこの影響により活動制限が掛かり事業計画見直しを余儀なくされました。

今年度3月より規制が緩和されましたので七日市場区自治会活動の再興の年と位置付けております。停滞した区活動内容を見直し緊急度の高いものから順に「PDCA」⇓(PLAN⇓DO⇓CHECK⇓ACTIO)で自治会の運営に取り組みたいと思います。

勿論、区民の皆様、区各関係機関等と連携を図り対応をしていく所存です。

今年度の管理・社協担当…下澤区長、会計・環境担当…木船区長、農政・防犯担当…森山区長の4区長一丸となり協働運営に当たって参りますので宜しくお願いたします。



「文化部長就任挨拶」

文化部長 5・1 丸山 敏恵

今年度、文化部長をつとめることになりました丸山と申します。

新型コロナウイルス



の影響により思うように活動ができなかった昨年度までとは変わり、今年度は活動再開となりそうで、安堵しています。

活動再開に向けて、分からないことが多く手探りの状態ですが、公民館三役はじめ副部長のお二人、部員の皆さんのお力をお借りしながら、計画に基づいた行事を円滑に運営してゆきたいと思いません。

皆さんには何かとご迷惑をお掛けしてしまうと思いますが、一年間よろしくお願いたします。

副部長 (書記) 1・7 田原 茂
副部長 (会計) 1・1 横内 有貴

「体育部長就任挨拶」

体育部長 7・3 関 嘉之

今年度体育部長を務めさせていただくことになりました関と申します。



新型コロナウイルスの影響で昨年度はご家族で楽しんでいただこうと企画準備された【温泉ウォーキング】が直前で中止となりました。

昨年役員の皆様からご意思を引き継ぎ今年度は実施できるよう企画準備して参ります。ご家族皆様のご参加をお待ち申し上げます。

七日市場地区の皆様のご記憶に残る行事となるよう副部長と体育部員の皆様と力を合わせて企画準備して参ります。一年間宜しくお願い致します。

副部長 (書記) 4・3 新井 満
副部長 (会計) 3・9 武田 正敏

「生活部長就任挨拶」

生活部長 4・4 手塚 政善

令和五年度、生活部長を務めさせていただきます手塚です。



昨年生活部員でした

が部員を集めての行事がなかったため分らないことだらけですが、三役の方々や副部長及び部員、区民の皆様のお力をお借りして頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

ないまでも例年に近い行事を予定しています。

安全第一で行ってまいりますので是非皆様のご参加お願いいたします。

副部長 (書記) 1・10 山田 七重
副部長 (会計) 3・3 小林 恒夫

2023（令和5）年度 七日市場地区公民館事業計画

期日	名称	内容
7月16日（日）	温泉ウォーキング	室山のウォーキング&温泉&宝探し
8月14日（月）	夏祭り	今年はコミュニティーセンターで開催
9月10日（日）	風景写真展	「私の好きな七日市場の風景」を展示
10月29日（日）	ふるさと史跡巡り	七日市場の史跡巡りウォーキング（歴史の会共催）
11月11日（土）	人権学習会	池田安宏先生を迎えて講演会
12月3日（日）	しめ縄講習会	正月のお飾りを作る

<三郷公民館主催の事業>

5月28日（日）	春季スポーツ大会
10月14日（土）	三郷祭 文化産業展
10月22日（日）	市民運動会
11月4日（土）	三郷祭 芸能発表会
2月18日（日）	冬季スポーツ大会

各行事の参加方法などは、開催の1ヶ月程度前に回覧などでお知らせします。

七日市場地区公民館のホームページをご覧ください

ホームページでは、公民館や地域の情報を発信しています。



七日市場 ホームページ



<https://nanokaichiba.wakwak.info>

✓「いま、これが**気**になっています！」

コロナ禍で鉄道の利用客は激減。特に以前から赤字のローカル線は大打撃を受けました。大糸線もそのひとつ。特に南小谷以北は路線の存廃までが問われており、その行方が気がかりでなりません。確かに沿線人口の少ない地域ですが、険しい谷間の変化に富んだ車窓風景は旅人に人気で貴重な観光資源でもあるのです。

私たちの街から繋がるレール。時には車を置いて、大糸線に揺られ日本海へ。旅気分を味わえる一時です。

1-10 紅林 奈美夫



「七日市場の歴史（第五十六回）」

曾根原 孝和

社宮司が区の管理に 代表区長さんから、堰下の社宮司が今年から区の管理になったとお聴きました。

社宮司は歴史的には、開拓の神とされ、「大同年間（806～810）に勧請、慶長年間（1596～1615）に再興」とされています。

さらに元禄十一年（1698）の記録には、広さは「東西15間、南北7間」とあり、元禄五年に二木の三柱神社から分社した諏訪神社（産土神社）と同じです。

ですから、社宮司はこの地域では氏神的な存在であったと思われまます。長く



地域の皆さんがお祭りや、草木の管理などでもしてくれてきたのです。社宮司近くのケヤキは周囲412cmで、七日市場で一番の巨木です。

文化財の保存を皆で 七日市場には社宮

司の他にも近隣の方々が祭祀をしている藤ノ木の浅間神社せんげんがあります。西木戸には今は祭祀をしていますが、明治十七年（1884）に蚕の神様を祀った蚕影神社こかげが鳥居とともにあります。

また、地区には道祖神、馬頭観音、供養塔などの石造文化財も約60基あります。近隣や個人で保存活動をしているものもありますが、何もしていないものが多いようです。

散策にもよい時期になってきました。『七日市場の歩み』を手がかりにして、地域の文化財を見て回ってください。そして、区や住民として、文化財をどうしていくことがよいかご意見を深めてください。皆でいい案を創っていきましょう。

『七日市場の歩み』の訂正を

過日お配りした『七日市場の歩み』の「歩みを支えた役職者」の142頁、平成28年VG会長副会長欄です。正しくは会長酒井利子さん、副会長橋澤節子さんです。ご両人さまにお詫び申し上げます。訂正させていただきます。

編集後記

今から半世紀近く前、東京北区の古本屋で一冊の本を見つけました。価格は二千五百円。手取りの初任給が六万円くらいだったはずで、買うのがためらわれました。でもどうしても欲しくて幾日かを悶々と過ごしていましたが、「そうだ、今月の食事を切り詰めよう。」と思い立ち思い切って買うことにしました。その本の中に、

「人生五十、功無きを愧はず

花木春過ぎて夏既に中ばなり…」

という漢詩を見つけとても気に入ったのを覚えていきます。

五十はとつくの昔に過ぎ去ってしまいました。公民館の役員としての二年、何か残せるものがあるのかなと思いつつ、今年も頑張ります。

公民館長 加藤

七日市場地区公民館報 ふれあい なのかいち

Vol.22 No.1 第61号

【発行日】2023年7月9日

【発行所】七日市場地区公民館

【発行人】加藤 崇雄

【編集人】杉田 浩康

【監修】太田 隆

【編集委員】

田原 茂 (文化部)

新井 満 (体育部)

山田 七重 (生活部)

花岡 正明 (ボランティア)

松尾 常德 (ボランティア)

丸山 博幸 (ボランティア)

寺沢 真弓 (ボランティア)

【HP監修】

松尾 学 (ボランティア)